

LABWEST フェスタ 名古屋 抄録

胃腸科藤クリニック
藤 洋吐

医療中のプロブレムフォーカス

—SF 仕分けできるものと出来ないもの—

フロイトに始まる精神分析から現在では短期療法、ソリューションフォーカスと分析を必ずしも必要としない治療論が出現しています。確かに医療は悪い所を探すのが仕事です。でも、救急の現場や診断的治療・ムンテラ・プラシボ効果など治療優先で解決していく場面も多々あります。「医療にプロブレムフォーカスはつきもの。なぜなら・・・」このなぜならを個別にソリューションニストの皆さんと一緒に例外探ししてみませんか？

このセッションは参加者の皆さんから、日頃困った P フォーカスを持ち寄っていただき、参加者の皆さんから S フォーカスに転換する知恵をシェアしてもらいます。「こんな場面の P フォーカスはしょうがない。」日頃あきらめている P フォーカスをみんなに紹介してみませんか。ソリューションニストはそれぞれのリフレーミングスキルを持っています。どんなアイデアが出てくるかな？
医療でなくても OK です。業界特有の・・・とあっていつもあきらめている貴方の参加をお待ちしています。